

	指導計画	評価の観点	評価規準	評価基準
<p>4 月 3 月</p>	<p>材料と加工に関する技術(35時間) 1. 技術とわたしたちの生活 (1) 生活における技術の役割 2. 設計と作図 (1) 作図の方法 (2) 製品の機能の検討 (3) 丈夫な構造の検討 3. 材料の検討 (1) 適した材料の選択 4. 製作品の構想 (1) 製作品の構想図を描く 5. 部品の加工 (1) 切断の方法と原理 (2) 接合の方法と原理 (3) 使用工具の適切な選択 6. 部品の組み立て (1) 組み立て方法の検討 7. 仕上げ (1) 塗装と表面処理 8. 完成した製作品の評価</p>	<p>① 生活や技術への関心・意欲・態度 生活や技術について関心を持ち、生活を充実向上するために進んで実践しようとする。 ② 生活を創意工夫する能力 生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。 ③ 生活の技能 生活に必要な基礎的な技術を身に付けている。 ④ 生活や技術についての知識・理解 生活や技術に関する基礎的な事項や生活と技術の関わり合いについて理解し、知識を身に付けている。</p>	<p>① 生活や技術への関心・意欲・態度 ものづくりに関する技術に関心を持ち、生活をより良くするための知識と技術を進んで活用しようとする。 ② 生活を創意工夫する能力 技術を適切に使う方法を工夫している。 ③ 生活の技能 目的の製作品を設計・製作することができる。 ④ 生活や技術についての知識・理解 生活や産業の中での技術の役割について理解し、ものづくりに必要な知識を身に付けている。</p>	<p>① 生活や技術への関心・意欲・態度 提出物 観察 作品 ② 生活を創意工夫する能力 提出物 定期考査 観察 作品 ③ 生活の技能 提出物 定期考査 観察 作品 ④ 生活や技術についての知識・理解 提出物 定期考査</p>

	指導計画	評価の観点	評価規準	評価基準
4月	<p>エネルギー変換に関する技術(30時間)</p> <p>1. エネルギーの変換</p> <p>(1) エネルギーの変換の基礎的な知識</p> <p>(2) エネルギーの変換方法</p>	<p>① 生活や技術への関心・意欲・態度</p> <p>生活や技術について関心を持ち、生活を充実向上するために進んで実践しようとする。</p>	<p>① 生活や技術への関心・意欲・態度</p> <p>通信やコンピュータの基本的な知識、及びソフトウェアの機能について関心を持っている。</p> <p>エネルギーの変換方法とその利用について考えようとしている。</p>	<p>① 生活や技術への関心・意欲・態度</p> <p>提出物</p> <p>観察</p> <p>作品</p>
12月	<p>2. 電気エネルギーの利用</p> <p>(1) 電気に関する基礎的な知識</p>	<p>② 生活を創意工夫する能力</p> <p>生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。</p>	<p>② 生活を創意工夫する能力</p> <p>製作時の問題点における、その原因を考え、修正することができる。</p>	<p>② 生活を創意工夫する能力</p> <p>提出物</p> <p>定期考査</p> <p>観察</p> <p>作品</p>
1月	<p>3. 電気エネルギーを用いたものの製作</p> <p>(1) 電気を利用した製品の加工</p> <p>(2) 電気を利用した製品の組み立て</p>	<p>③ 生活の技能</p> <p>生活に必要な基礎的な技術を身に付けている。</p>	<p>③ 生活の技能</p> <p>適した材料や道具を選択し、製作品の組み立てや配線ができる。</p> <p>コンピュータの基本的な操作を理解し、情報の処理を行うことができる。</p>	<p>③ 生活の技能</p> <p>提出物</p> <p>定期考査</p> <p>観察</p> <p>作品</p>
3月	<p>4. 工作機械や電気機器の安全な使用方法</p> <p>情報に関する技術(5時間)</p> <p>1. コンピュータのしくみ</p> <p>(1) コンピュータの基本的な構成</p> <p>(2) コンピュータの基本的な操作</p> <p>2. ソフトウェアの機能と情報の処理</p> <p>(1) ソフトウェアの機能と簡単な操作</p>	<p>④ 生活や技術についての知識・理解</p> <p>生活や技術に関する基礎的な事項や生活と技術の関わり合いについて理解し、知識を身に付けている。</p>	<p>④ 生活や技術についての知識・理解</p> <p>コンピュータの基本的な知識について理解している。</p> <p>電気エネルギーを変換する基本的なしくみについて理解している。</p>	<p>④ 生活や技術についての知識・理解</p> <p>提出物</p> <p>定期考査</p>

	指導計画	評価の観点	評価規準	評価基準
4 月 3 月	<p>情報に関する技術(12時間)</p> <p>1. 情報通信とネットワーク (3) 情報伝達方法の発達 (4) 種々の情報伝達方法の特徴</p> <p>2. コンピュータのしくみと基本操作 7. コンピュータの基本的な構成 8. コンピュータの基本的な操作</p> <p>3. 情報通信とネットワーク (1) ソフトウェアの機能と簡単な操作 (2) ソフトウェアを用いた情報処理</p> <p>4. 情報モラル</p> <p>5. 著作権やプライバシーの保護</p> <p>6. 制御と簡単なプログラミング</p> <p>生物育成に関する技術(8時間) (生物育成に関する技術は、情報に関する技術と並行して行う)</p> <p>1. 生物育成に適する条件と育成環境 (1) 生物育成に必要な環境要因 (2) 肥料の3要素</p> <p>2. 作物の栽培</p>	<p>⑤ 生活や技術への関心・意欲・態度 生活や技術について関心を持ち、生活を充実向上するために進んで実践しようとする。</p> <p>⑥ 生活を創意工夫する能力 生活について見直し、課題を見つけ、その解決を目指して自分なりに工夫し創造する。</p> <p>⑦ 生活の技能 生活に必要な基礎的な技術を身に付けている。</p> <p>⑧ 生活や技術についての知識・理解 生活や技術に関する基礎的な事項や生活と技術の関わり合いについて理解し、知識を身に付けている。</p>	<p>⑤ 生活や技術への関心・意欲・態度 コンピュータについて関心を持ち、コンピュータを活用しようとしている。 生物を育成することに興味を持ち、適切に生物を育成しようとしている。</p> <p>⑥ 生活を創意工夫する能力 コンピュータを利用して目的の情報を得るための方法を工夫している。 生物を適切に育成するための工夫をしている。</p> <p>⑦ 生活の技能 コンピュータを利用して情報を収集、判断、処理することができる。 適正に生物を育成することができる。</p> <p>⑧ 生活や技術についての知識・理解 情報通信ネットワークや、その取り扱いについて理解している。 著作権やプライバシー保護の重要性を理解している。 生物を育成する知識について理解している。</p>	<p>④ 生活や技術への関心・意欲・態度 提出物 観察 作品</p> <p>⑤ 生活を創意工夫する能力 提出物 定期考査 観察 作品</p> <p>⑥ 生活の技能 提出物 定期考査 観察 作品</p> <p>⑤ 生活や技術についての知識・理解 提出物 定期考査</p>

